

思わぬ発見、ここにあり！ 芸工展流、まちの歩き方

少しスマホから離れてみる。今日は、まちのひとに、このまちの魅力について聞いてみよう。自分の嗅覚を頼りに歩こう。そこから思わぬ発見や出会いがきっとあるはず。そう信じて。

1. リーフレットをGET

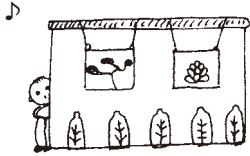
このリーフレットを手にしたら...
裏面ですぐ現在地を確認。
たのしいまちあるきをはじめよう♪



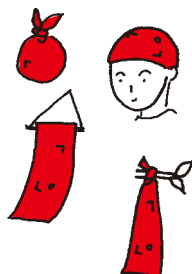
ここはどこ?...

2. 近くの企画展へGO

「ん、赤い手ぬぐいが提げてある！」
その手ぬぐいは、企画展参加者の
目印です。見つけたら少しの勇気を
出してのぞいてみよう！



まちをめぐるはじめると...



いろんな形してるかも...

3. いろいろ尋ねてみる

会場では、もしかしたら作家さんにも
会えるかも。作品のこと、まちのこと、
芸工展のめぐり方など、尋ねてみよう。
そのご縁も芸工展。



まちに点在する立て看板も頼りに

芸工展を歩いて出会う
「まちのやく味。」

日常の表現を 味わう文化



植木鉢も作品

個性あふれる ギャラリー



身近な非日常体験を

芸と技の光る 店/工房



こだわりを訪ねよう

まちを愛するひと の活動



皆に愛される場をめぐろう

Information



賛同人代表：谷中彫金工房 齋藤照英さん

賛同人を募っています

芸工展の趣旨に賛同し、「まちの魅力」が大切に守られ育っていくことを願ってくださる方、お店を募っています。

賛同人のみなさまへ

毎年10月になったら、日常の表現をまちに開く、そうした文化を育てていきましょう。みんなで。



ゆったり、ほっころの語らいを 芸工展Cafeで...

気まぐれ芸工展Cafe

芸工展会期中、本部となる香隣舎にて、実行委員やサポーターが、気まぐれでカフェを催します。

11月以降も時々開催予定です。お気軽にお立ち寄りください！

開催日程など詳細は芸工展HP / Facebookでご確認ください。



* オリエンテーション * “まちのやく味をさがせ”

芸工展をめぐるながら、まちのやく味をみつけて、記念品と交換しよう！

参加方法：参加店で「まちのやく味券」を受け取ってスタート
交換期日：10/7(土)～15(日)
交換場所：本部*香隣舎にて

毎年10月ば「芸工展月間。」

主催
芸工展実行委員会&賛同人
まちかど展覧会参加の皆様
事務局：〒113-0022
文京区千駄木5-17-3
谷根千記憶の蔵

E-mail : geikoten@gmail.com

谷根千記憶は、江戸の芸能・職人文化を受け継ぎ、近代・現代の芸術を育んできたまち。いつの時代もこのまちの人々はアートを身近に感じながら、自ら絵や唄を楽しみ、暮らしを手づくりの品々で彩ってきました。芸工展が目指すのは、住む人、訪れる人が歩いてまちの文化を再発見し、表現を通じた交流を生み出す、ゆるやかなプラットフォームになることです。

芸工展本部*香隣舎

明治期に建てられた木造2階建ての元酒屋さん。大家さんのご厚意で25年間、毎年会期中にお借りしてきました(深謝)。

芸工展会期中は展示会場&本部となり、よろず案内を行っています。お気軽にお立ち寄りください。



旧谷中中学校
台東区谷中7-17-6

げいこうてん通信 / 2号



芸工展まちかど展覧会
毎年10月は芸工展月間
〈会場:まちじゅう〉
谷中・根津・千駄木・
池之端・上野桜木・日暮里界限

まちじゅうが 展覧会場

キーワードは「まちじゅうが展覧会場」。参加者は、趣旨に賛同する普通のひと、様々な職人、自称プロ・アマアーティスト、お店、ワークショップ、学生等。ちづを片手に裏路地に迷い込んだり、今まで感じたことの無い気持ちや見過ごしていた景色、非日常とのノイズ、新たな発見や出会いが貴方に訪れますように。

